

(様式 1)

[請負者からの請求]

年 月 日

(発注者宛)

(あて先) 一宮市長

住所  
請負者  
氏名

〔法人の場合は名称  
及び代表者の氏名〕

一宮市公共工事請負契約約款第 2 6 条第 6 項に基づく請負代金額の変更について (請求)

年 月 日付けで契約した下記の工事について、一宮市公共工事請負契約約款第 2 6 条第 6 項の規定により請負代金額の変更を請求します。

記

- |    |                   |    |       |                   |  |
|----|-------------------|----|-------|-------------------|--|
| 1  | 工 事 名             |    |       |                   |  |
| 2  | 路 線 等 の 名 称       |    |       |                   |  |
| 3  | 工 事 場 所           |    |       |                   |  |
| 4  | 請 負 代 金 額         | 金  |       | 円 (消費税及び地方消費税含む)  |  |
| 5  | 工 期               | 着手 | 年 月 日 |                   |  |
|    |                   | 完了 | 年 月 日 |                   |  |
| 6  | 基 準 日 ( 希 望 )     |    | 年 月 日 |                   |  |
| 7  | 残工事量等確認日 (希望)     |    | 年 月 日 |                   |  |
| 8  | 協 議 開 始 日 ( 希 望 ) |    | 年 月 日 |                   |  |
| 9  | 変 更 請 求 概 算 額     | 金  |       | 円 (消費税及び地方消費税含まず) |  |
| 10 | 概算変動前残工事代金額       | 金  |       | 円 (消費税及び地方消費税含まず) |  |

(概算変動前残工事代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額)

- ※ 請求に当たっては、事前に監督員と調整すること。
- ※ 残工事量等確認日 (希望) は、この請求を提出する日から起算して 14 日以内とする。
- ※ 別紙「概算スライド額調書」(様式 2) を添付する。(また、出来高、残工事の既定額、単価の変動及び上昇額に関する資料を添付する。)
- ※ 変更請求概算額及び概算変動前残工事代金額については、精査の結果によって、変更となることもある。
- ※ 工期又は工事内容の変更について先行指示があるが、契約変更が済んでいない場合には、その旨を確認するための資料を添付する。

概算スライド額調書  
(新規・再提出)

工 事 名	
路 線 等 の 名 称	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	円 (税抜き)
	円 (税込み)
予 定 価 格	円 (税抜き)
	円 (税込み)
契 約 日	年 月 日
工 期	着手 年 月 日
	完了 年 月 日
基 準 日 (希 望)	年 月 日
出 来 高	. %
出 来 高 額 (既済部分に相応する請負代金額)	円 (税抜き)
変 動 前 残 工 事 代 金 額 (P 1)	円 (税抜き)
変 動 後 残 工 事 代 金 額 (P 2)	円 (税抜き)

## 【増額の場合】

$$\begin{aligned} \text{○スライド額 (S)} &= P 2 - P 1 - \left( P 1 \times 1 / 100 \right) \\ \text{(税抜き)} &= - \left( \times 1 / 100 \right) \\ &= - \\ &= \end{aligned}$$

但し、 $P 1 < P 2$

## 【減額の場合】

$$\begin{aligned} \text{○スライド額 (S)} &= P 2 - P 1 + \left( P 1 \times 1 / 100 \right) \\ \text{(税抜き)} &= - + \left( \times 1 / 100 \right) \\ &= + \\ &= \end{aligned}$$

但し、 $P 1 > P 2$

- P 1 : 変動前残工事代金額 (税抜き)  
(請負代金額から基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額)
- P 2 : 変動後残工事代金額 (税抜き)  
(変動後の賃金等を基礎として算出した変動前残工事請負代金額に相応する額)

$$\begin{aligned} \text{○スライド額 (S)} &= \quad \times \text{消費税及び地方消費税率} \\ \text{(税込み)} &= \end{aligned}$$

※ 出来高、出来高額、変動前残工事代金額及び変動後残工事代金額については、概算とする。  
精査の結果によって、これらは変更となることがある。

